

## 事業計画

大阪の国際競争力の強化を図り、大阪の国際化に寄与するため、平成 25 年度に引き続き、喫緊の課題である若年者のグローバル化への対応を支援する「グローバル人材の育成」、大阪へ海外の活力を呼び込む「外国人の受入促進・活動環境の整備」、当法人のノウハウ、ネットワークを府内の国際交流協会等と共有化していくための「国際交流情報の収集及び発信」の 3 つの柱で取り組んでいく。

### 1 グローバル人材の育成

(139,684 千円)

#### (1) おおさかグローバル塾等／実行委員会事業 (負担金)

(111,253 千円)

##### ① グローバル体験プログラム

府内の高校が取り組むグローバル人材育成の導入として、ホテルや空港施設等の模擬施設を活用した英語による実践的な体験学習を実施する。海外への興味を引き出し、生徒の学習意欲の向上を図るとともに、グローバルな感覚・能力を育成する。  
[対象者] 府内在学/在住高校生 (原則クラス単位で参加) [参加費] 無料  
[募集人数] 1,500 名

##### ② おおさかグローバル塾

英語で日本や世界の歴史文化、時事問題、プレゼンテーションスキルなどを学び、世界の人々としっかりとコミュニケーションできる力を育てるとともに、夏期には米国や英国への短期留学を行い、現地の大学の授業や学習法を学ぶなど、自信を持って留学生活を送る力を育てる。

[対象者] 府内在住/在学高校生 英検 2 級程度以上・学校長推薦が必要

[日程] 講座: 日曜/休日 1 日 3 時間・年間 50 時間以上 短期留学: 2 週間 (7~8 月)

<米国> サンフランシスコ州立大学、デアンザカレッジ

<英国> オックスフォード大学、リーズ大学、ロンドン芸術大学、イーストアングリア大学

[募集人数] 約 100 人 [自己負担] 136,000 円

##### ③ 留学準備集中講座

府内の大学、高校、専修学校生等を対象に海外留学のための出願書類作成支援、資格試験対策等を実施

[対象者] 府内在学/在住大学・短大・高校・高専・専修学校生 英検 2 級程度以上

[授業時間数] 1 人 9 時間 [募集人数] 200 名 [参加費] 無料

##### ④ おおさかグローバル奨学金

海外留学の渡航費・海外保険費用を支援 (1 人 30 万円上限・留学期間 3 か月以上)

[対象者] 府内在学/在住の大学・短大・高校・高専・専修学校生

[募集人数] 100 名 [募集時期] 26 年 9 月 (予定)

⑤ 海外研修引率助成金

府内の大学、高校、専修学校等を対象に、新規又は増員により 10 名以上の海外研修を行う場合に研修生 10 名あたり 1 名の引率者の渡航費・海外保険費用を助成（引率者 1 人 30 万円上限）

[対象校] 府内の大学・短大・高校・高専・専修学校

[募集口数] 引率者 15 名分（1 校あたり 2 名まで） [募集時期] 26 年 9 月（予定）

**(2) 国際理解教育の促進**

**(885 千円)**

① 国際理解教育の促進（719 千円）

府内学校の児童・生徒が外国に関心を持ち、様々な国についての理解を促進することをめざし、留学生等の外国人を国際理解教育外国人サポーターとして登録し、府内学校等で行う国際理解教育の講師として派遣する。

[対象] 50 校、4,000 名

[登録サポーター数] 60 名（1 回あたり謝金 6,000 円）

② 海外留学フォーラムの実施（166 千円）

若者の海外への意識を高めるため、留学経験のある大阪の若者と大阪で学んでいる外国人留学生をパネリストとして、留学経験のある若者の生の声を聞く機会として海外留学フォーラムを実施する。

[実施時期] 27 年 1 月（予定）

**(3) 海外研修生受入事業**

**(7,044 千円)**

① 大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業の実施（6,694 千円）

建築家 安藤忠雄氏が「第 1 回国際建築家賞」を受賞され（平成 4 年）、その副賞をもとに平成 5 年から記念事業として実施。建築・芸術分野を専攻しているアジア各国の学生等を大阪に招き、日本の建築や芸術等を実地で学ぶ機会を提供し、日本文化等に対する理解を深める。また、海外からの研修生と日本の大学生が交流する機会を提供することで、将来を担う若者間の相互理解や国際理解促進に寄与する。

[実施時期] 26 年 9～10 月（30 日間）

[対象者] アジアの建築・芸術等を専攻している学生等 8 人

② エセック経済商科大学院大学生研修支援事業の実施（350 千円）

大阪府の友好交流都市であるフランス・ヴァルドワーズ州のエセック経済商科大学院大学生の日本での企業研修の実施にあたり、（公財）枚方市文化国際財団と協力して日本文化等に対する理解を深める。

[実施時期] 26 年 7 月（年 1 回）

[共催]（公財）枚方市文化国際財団、枚方市、大阪府

## 2 外国人の受入促進・活動環境の整備

(139,802 千円)

### (1) 留学プロモーション等の推進／実行委員会事業 (負担金)

(38,637 千円)

#### ① 大阪の情報・魅力発信事業

外国や府内の外国人に向けた多言語（日・英・中・韓）のポータルサイト「おおさかグローバルウェブサイト」を運営し、大阪の魅力やイベント、ビジネス、観光、留学、生活、行政、緊急防災など様々な情報をホームページ等により、ワンストップで発信する。

#### ② 海外での留学プロモーション

大阪の大学や専門学校等の教育機関による留学生誘致に向けたプロモーション活動として、大阪の魅力紹介や留学情報を提供する「JAPAN OSAKA 留学フェア」をインドネシアで開催する。

#### ③ 外国人材活用システムの構築

日本企業で働きたい留学生と海外展開を目指す府内企業とをマッチングさせ、留学生を呼び込み、府内企業のグローバル展開を促進する社会システムを構築する。

##### ・教育機関への留学受入支援

教育機関に対して、留学生の受入事務等を円滑に進めるための研修会を実施する。

##### ・留学生のキャリア教育

留学生の日本における就業意識の醸成や日本企業理解、就職活動のノウハウ等を学ぶキャリア教育を実施する。

##### ・就職支援・雇用促進

インターンシップ事業や合同企業説明会を実施し、大阪で学ぶ留学生のキャリアアップと外国人材を活用した府内企業のマッチングをサポートする。

### (2) 留学生の活動促進事業

(33,009 千円)

#### ① オリオン寮の運営 (30,481 千円)

外国人留学生を呼び込み、安心して勉学や多様な活動に参加してもらえるよう、オリオン寮を運営する。また、留学生や近隣大学のニーズの把握に努めるとともに、館内の集会室を活用した地域の日本人との交流会やオリオン寮生対象の避難訓練などを実施する。

所在地	堺市北区東上野芝町2丁226番
室数	85室
居室使用料	月額26,000円

#### ② オリオン寮活用事業 (1,806 千円)

オリオン寮等を活用し、関係機関と連携した円滑な留学生受入促進のためのモデル事業を実施する。

(ア) 留学生交流事業

大阪府国際化戦略実行委員会の実施する留学プロモーション事業にあわせ、大阪に留学している外国人留学生及び日本人学生と現地の大阪に留学を考えている若者との交流事業を実施する。

(イ) 留学生のための就職サポート事業

府内の企業への留学生の就職を促進するため、留学生のキャリアカウンセリングを実施する。

(ウ) 留学生向け災害時訓練の実施

留学生が災害時に適切な対応ができるよう、府内留学生を対象とした災害時訓練を実施する。

③ 留学生への特別入場証の発行（722 千円）

留学生の日本文化理解促進のため、関係機関の協力により、在阪留学生を対象に美術館等の文化施設への特別入場証を発行する。

[発行部数] 約 10,000 人

[共催] (公財) 大阪国際交流センター・(公財) 大遊協国際交流・援助・研究協会

**(3) 外国人相談の充実等**

**(16,410 千円)**

① 大阪府外国人情報コーナーの運営（2,313 千円）

府内に在住する外国人及び外国人と接する窓口にて、9カ国語での相談対応や情報提供を行う。

[実施時期] 月曜から金曜の9時から17時30分まで（トリオフォンを利用）

[相談件数] 約 1,300 件

② 府内市町村等外国人相談の強化（6,670 千円）

府内市町村での外国人向け相談窓口のネットワーク会議を開催する。

特に、地域での外国人相談のモデル実施（巡回相談会等）を充実するとともに、在留外国人数 1,000 人以上で相談窓口未設置の 12 市へのヒアリング等、今後の財団の動向をふまえた市町村相談事業の拡充方策を検討する。

また、外国人相談のホームページをリニューアルする。

③ 一日インフォメーションサービス事業（140 千円）

外国人を対象とした相談事業を大阪府、大阪市、大阪弁護士会等各種関係機関と連携して実施する。

[実施時期] 26 年 6 月（年 1 回）

[実施主体] 一日インフォメーション実行委員会

④ 通訳・翻訳ボランティア育成・活用（5,077 千円）

通訳・翻訳ボランティアの活動を促進するため、H25 の英語に引き続きスキルチェックを実施する。（中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語）

- ⑤ 災害時の外国人支援の強化（1,354 千円）
  - (ア) 高等教育機関向け防災ワークショップの開催  
留学生が在籍する大学や専門学校を対象に、災害時の安否確認や帰国対応等の課題についてワークショップを実施する。
  - (イ) 市町村国際交流協会との連携等  
市町村国際交流協会等とともに外国人向け防災訓練を共同開催する。  
災害時の通訳・翻訳ボランティア研修を実施し、ボランティア機能の充実を図る。
- ⑥ OFIX ボランティア登録・派遣制度の運営（398 千円）  
「OFIX ボランティア登録制度」を運営する。OFIX の事業のほか、公共的な団体等からの依頼に応じてボランティアの派遣も行う。
- ⑦ 多言語情報の提供事業（258 千円）  
震災関連情報などの緊急情報、行政情報等の翻訳サービスの提供やその内容のホームページでの提供を通じ、留学生等外国人が住みやすい環境づくりを支援する。
- ⑧ おおさかグローバルネットワーク（大阪国際クラブ）（200 千円）  
大阪府国際化戦略実行委員会のプログラムを活用した留学生等をネットワーク化することにより、大阪国際クラブの活性化を図る。

### 3 国際交流情報の収集及び発信

(18,919 千円)

#### (1) 民間国際交流団体の活動促進

(381 千円)

- ① 近畿地域国際化協会連絡協議会、市町村国際交流協会等との連携促進  
近畿地域国際化協会連絡協議会において多言語支援センター設置訓練等を引き続き行う。また、市町村国際交流協会等との災害時外国人向け防災訓練の実施などの事業を通じた連携・情報交換を進める。
- ② ワン・ワールド・フェスティバル等への参画（314 千円）  
国際協力活動を行っている NPO/NGO や政府機関等が一堂に会する「ワン・ワールド・フェスティバル」に参画する。  
[実施時期] 27 年 2 月（予定）  
[開催場所] 大阪国際交流センター（予定）  
[実施主体] ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会
- ③ KIV-NET 等への参画（67 千円）  
関西における国際交流ボランティア活動の発展・振興に寄与することを目的として設立された関西国際交流ボランティアネットワーク会議（KIV・NET）等の活動を支援する。

(2) OFIX からの情報発信

(4,244 千円)

- ① OFIX ホームページの運営等 (2,094 千円)  
財団事業や国際交流に関する情報をホームページで発信するとともに、「OFIX ニュース」(隔月刊)等を配信する。
- ② OFIX プラザの運営 (2,150 千円)  
国際交流に関する図書、資料等が活用できる情報提供体制を充実する。